

支部の たまり場 紹介

大浜支部

新しい「たまり場」で 11年目のスタートを

2年間慣れ親しんだ古民家のたまり場よさよなうらたさんの思い出をありがとう」と別れを告げて、新しいたまり場に引越しました。

どを軽トラ
ック2台を
ピストンし
運び込み。
手作りのお
にぎりをは
うばりなが
ら、引越し
第一弾を完
了。



大浜支部新たまり場
堺区南半町西2丁3番18号

大浜支部の南北の中心にある土居川に近い、南半町の大きな道路に面した角地で2階建て。組織担当者耳原病院の援助により、8月6日の朝7時から15人の女性が集まって大掃除。きれいに掃除がされた後に男性陣が冷蔵庫、机、椅子な

間口2間のガラス戸を入り、25人が座れるフロアと、一段高いダイニング

キッチンには8人座れま

す。2階には6畳の和室が

3間もあり、数人が生活できそうな広さ

です。

この新しいたまり

場で、大浜支部の更なる発展のために、

会員のみなさんと共に健康を守り住みよ

いまちづくりを目指し、平和で安心して生活できるよう頑張りたいと思います。

(運務)



新しいたまり場



お楽しみクイズ

クロスワードパズル

- 応募方法/郵便ハガキにクイズの答え・住所・氏名・年齢・電話番号・友の会に対するご意見を記入の上、あて先/〒590010824 堺市堺区老松町2丁58-1 友の会事務局「お楽しみクイズ」係あてにて郵送ください。
- しめきり/2016年10月12日(水)消印有効
- 当選発表/厳正なる抽選の上、10人のかたに賞品(図書カード5000円分)を、賞品の発送をもって発表に替えさせていただきます。
- クロスワードパズル解答はがきに書かれた「ご意見」は、紙面に掲載させていただきます。

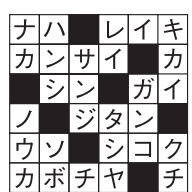
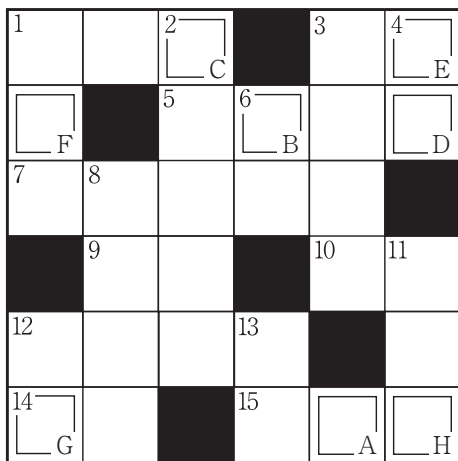
タテのキー

- ①衆人一の的
- ②沖繩の主要農産物の一
- ③近畿地方南部の県
- ④後悔。〇〇が残る
- ⑥〇〇の刻まいる
- ⑧支持し擁護して位につかせること
- ⑪惨憺
- ⑫興奮して〇〇を忘れる
- ⑬嫌って避けること

ヨコのキー

- ①会計——に就任
- ③シュートは〇〇をころえたがゴールにはなら
- ⑤——の恐れのある癖
- ⑦敗者の対
- ⑨乾季の対
- ⑩新人の出る〇〇ではな
- ⑫割り増しの対
- ⑭二〇〇縦隊に並ぶ
- ⑮平凡の対

カギを解き、二重ワクに入る文字をABC順に並べてできる言葉は何?



●7月号の答「ナガレボシ(流れ星)」
●応募数/68通

俳句

蛸に ききながら 山歩き

林 研(富林市津々山色)

*街では「アラゼミ」がうるうるな鳴くが剛山には「ヒグラシ」が多く鳴いています。物悲しい音色です。蝉の中では最も美しい鳴き声。

忘れぬは 七十余年の 原爆忌

安東 利彦(西区上野芝町)

短歌

夏の思い出残る 扇風機 動き続けて 平成の世に

宮崎金次郎(西区草部)

*団扇で過ごした結婚。翌年昭和38年夏に購入し、四畳半のアパートで動いていまだに現役です。

*俳句・短歌・川柳の次回締め切りは、2016年10月12日(水)です。

*特に、俳句・短歌のご応募お待ちしております。

友の会事務局 新任紹介

山口 佐知子さん



いつもは会員さん紹介ですが、今年5月に友の会事務局に異動してきた事務局の山口さんを紹介します。

今後の抱負は、どんなにいながらも一生懸命がんばることが大事、人との関わりを大切にしていきたいとのこと。会員の方の付き合いの中で、自分自身も成長していきたいとのことでした。(友の会事務局)

お詫びと訂正

8月号で次の3カ所のまちがいがありました。訂正してお詫びいたします。

- 3面支部日より「中区・北区合同写真同好会」の名

前と写真説明。藤原俊和さん→藤村俊和さん 写真説明、佳作賞の中野善雄さん→入選賞の山形頼子さん 絵手紙 和田ひとみさん ↓谷川久子さん

編集後記

高齢者の方対象に熱中症調査へ行ってきました。お留守のお宅も多かったですが、対応していただいた会員の皆さんありがとうございました。

階に上がる急勾配な階段を見せいただきました。普段から洗濯を干しに2階に上がるのことでしたが、熱中症だけでなく、一人暮らしで何かあった場合を考えるととても心配になりました。

性的の方は、水を毎日1・8リットル飲まれるという対策をとっておられました。(家の温度は外と同じでしたが…)また、家の中の2

日常的に地域の方の声かけが、様子を見る変化の気づきになり、非常に重要だと感じました。(奥村)